

報道関係者 各位

福岡県北九州市におけるオセルタミビル(商品名:タミフル)耐性を示す

新型インフルエンザウイルスについて

福岡県北九州市から、タミフル耐性を示すH275Yの遺伝子変異を持つ  
新型インフルエンザウイルスが分離され、薬剤感受性試験により薬剤耐性  
が確認されたとの報告がありましたので、その概要について、別紙のとおり、  
情報提供します。

平成22年3月11日  
北九州市保健福祉局保健衛生課  
担当：田中・江副  
電話：093-582-2435

## オセルタミビル（商品名：タミフル）耐性を示す 新型インフルエンザウイルスについて

本市で新型インフルエンザの患者1名から、タミフル耐性の新型インフルエンザウイルスが確認されましたので、その概要をお知らせします。

なお、報道に際しましては、プライバシーに十分配慮していただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1 検査結果

- 2月24日 北九州市環境科学研究所の遺伝子解析の結果、オセルタミビル耐性を示すH275Yを確認
- 3月11日 国立感染症研究所にて薬剤感受性試験を行った結果、オセルタミビル耐性・ザナミビル（商品名：リレンザ）感受性を確認

#### 2 患者概要（平成22年2月19日報道発表済）

- ・ 市外在住の42歳女性
- ・ 基礎疾患：血液疾患
- ・ 新型インフルエンザワクチン接種なし

#### （経緯）

- 12月28日 基礎疾患治療のため市内医療機関へ入院
- 1月8日 タミフル内服
- 1月9日 インフルエンザ簡易診断キットA（+）・発熱39℃
- 1月21日 PCR検査の結果、新型インフルエンザ陽性を確認
- 2月3日 サイトメガロウイルスの感染を確認
- 2月9日 サイトメガロウイルス肺炎の悪化に伴い呼吸不全人工呼吸器装着
- 2月10日 インフルエンザ簡易診断キットA（-）・検体採取
- 2月13日 容態悪化により午後6時41分死亡確認
- 2月18日 PCR検査の結果、新型インフルエンザ陽性を確認

#### 3 その他

- ・ 本市でのタミフル耐性を持つ遺伝子変異の確認は1例目、全国で62例目です
- ・ 厚生労働省によると、タミフル耐性を持つ遺伝子変異は、ウイルスの病原性には直接影響を及ぼすものではないとされています
- ・ 患者は既に死亡され、周囲へのタミフル耐性を疑う感染も確認されていません